

バージョン「3.10」のInternet Explorer(IE)以外のブラウザ対応について

ネットワークレコーダーのファームウェアバージョンV3.10以降の、IE以外のブラウザ対応に関する情報をお知らせいたします。
(本資料では、検証情報としての情報をお知らせしております。その他のすべての動作を保証しているものではありません。)

適用機種

WJ-NX400K / WJ-NX300 シリーズ / WJ-NX200 シリーズ / WJ-NX100 シリーズ

対象ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> • Google Chrome : 77.0.3865.90 • Mozilla Firefox : 69.0.1 • Microsoft Edge : 44.18362.387.0
検証 PC	Windows10 1809, intel Core i7-8700

	機能	対応状況
運用画面	ライブ画像表示	H.264 / H.265 : ○、JPEG : ×
	ライブ音声出力	AAC-LC : ○、G.726/G.711 : ×
	4分割画面表示	×
	全画面表示	×
	デジタルズーム	×
	再生画像表示	○
	再生音声出力	×
	再生操作 (早送り、コマ送り、最新再生、など)	○
	コピー	○
	ダウンロード	n3r(n3a) : ○、mp4 : ×
	動作検知サーチ	×
	ログ表示	○
	アラームリセット・エラーリセット	○
	カメラ操作 (パン、チルト、ズーム、など)	○
	画像上の操作 (クリックセンタリング、ドラッグズーム、ホイールズーム、右クリックメニュー表示、など)	×
設定画面	日時・Language	○
	カメラ	○
	録画・イベント	○
	モニター	○
	ネットワーク	○
	ユーザー管理	○
	メンテナンス	○
	HDD 管理	○
	拡張機能	○

対象ブラウザでの動作制限事項	
映像表示	<ul style="list-style-type: none"> • カメラの解像度や画質 (ビットレート) の設定によって、映像表示に遅延が生じる場合があります。 • ブラウザで映像を長時間表示し続けると、ブラウザの動作が遅くなったり、映像が表示されなくなったりすることがあります。その場合は、一度ブラウザを終了し、もう一度起動してください。 • データ暗号が設定されているカメラは映像が表示されません。 • スケジュール録画、イベント録画、緊急録画間、および、プレ録画とイベント録画間でフレームレートの設定を変更している場合、ライブ映像表示中にフレームレートの切り換わりが発生すると、ライブ映像が滑らかに表示されないことがあります。 • (Edge) 元画像のアスペクト比に関わらず、描画エリアに合わせて拡大表示されます。

対象ブラウザでの動作制限事項	
音声出力	<ul style="list-style-type: none"> ライブ画像表示開始時は音声の出力を停止（ミュート）しています。音声を出力する場合は、画面上部の音声アイコンをクリックしてミュートを解除してください。
再生	<ul style="list-style-type: none"> 最大同時接続数は2ブラウザです。（スマートフォンアプリケーション Panasonic Security Viewer のモバイル再生数も接続数に数えられます。）2台のブラウザで再生中は、同一レベルのユーザーが3台目のブラウザで再生できません。 セキュア拡張キット（WJ-NXS01JW, WJ-NXS04JW, WJ-NXS16JW, WJ-NXS32JW）がインストールされていると再生できません。 （WJ-NX400のみ）カメラ拡張キット（WJ-NXE40JW, WJ-NXE41JW）がインストールされていると再生できません。 （WJ-NX100のみ）サブモニター使用時は再生できません。 ブラウザで再生中は、SVGA（800x600）以上に設定しているカメラのライブ映像を、4Kモニターに5分割画面～16分割画面で表示することができません。（モニター>メインモニター>その他の設定で「HDMI出力を以下の信号形式に固定する」で「1080p」に設定すると表示できます。） 録画画像の圧縮方式、解像度、フレームレートなどによって、再生速度が遅くなる場合があります。 録画画像のフレームレートが15ips以上の場合は間引いて再生します。 再生中にブラウザを終了すると、次回のブラウザ接続で再生できるようになるまで約90秒かかります。再生を停止してからブラウザを終了すれば問題ありません。
その他	<ul style="list-style-type: none"> HTTPS 接続時、「この接続ではプライバシーが保護されません」などのエラー画面が表示されますが、HTTPS 通信は可能です。 アラートなどのポップアップダイアログが表示されると、ライブ映像や再生映像の更新が一時的に停止します。ポップアップダイアログを閉じると映像が更新されます。